世界史　授業 №４　テーマＱ.＆Ａ.プリント

１．今日のテーマ・クエスチョン

アメンホテプ４世の挑戦とは？

２．テーマ・アンサーのキーワードをピックアップ
※教科書該当ページ（Ｐ．１６）の中から見つけよう！

エジプトでは（　１　）の定期的な増水によってもたらされた栄養分の高い土を利用して、はやくから豊かな農耕生活が営まれた。大規模な（　２　）の必要から、前3000年ころには王（ファラオ）による統一国家がつくられた。これ以後、約30の王朝が交替したが、とくに繁栄した時代を古王国・中王国・新王国の３期にわけている。
ファラオは生ける神として人口の大半を占める農民を支配したが、古王国時代にきずかれた巨大なピラミッドはその権力の大きさをよく示している。テーベを都とした中王国時代の末期に、遊牧民（　３　）の侵入をうけて国内は一時混乱したが、新王国がおこってその勢力を追い出し、シリアにまで支配を広げた。前14世紀にはアメンホテプ４世が（　４　）を強制する宗教改革をおこなったが、これは王の死によって一代限りでおわった。
エジプト人の信仰は太陽神ラーを中心とする（　５　）で、魂は不滅であり、もどる場所さえあれば永遠の命があたえられると信じてミイラをつくり、「（　６　）」を遺体にそえた。

＜記入欄＞
１（　　）２（　　）３（　　）
４（　　）５（　　）６（　　）

３．今日のテーマ・アンサー（テーマ・クエスチョンの答）確認
※今日のノートに取った内容や２.でピックアップしたキーワードを参考にしよう。

Ｔ.Ｑ.「アメンホテプ４世の挑戦とは？」

Ｔ.Ａ.
アメンホテプ４世（[①　　]に改称）は、アモン＝ラー中心の多神教を否定し[②　　]一神教への宗教改革を行った。また、テル＝エル＝[③　　]に遷都して、ここから伝統を破る[④　　]的な[③]美術が生まれた。さらに、当時としては珍しい[⑤　　]主義の王でもあった。しかし、これらの挑戦は全て失敗に終わった。

＜記入欄＞
①［　　］②［　　］③［　　］
④［　　］⑤［　　］

［　］年［　］Ｈ　Ｎｏ.［　　］　氏名［　　］